

現市庁舎跡地を念頭に考え、都心部で検討が進められている大型事業の動向にも留意しながら、整備する場所や時期を確定したい。また、新市庁舎の青写真は、現在の予定では平成27年度中にお示しいたい。



▲新市庁舎建設場所となった公会堂

明政・自由クラブ

世界新三大夜景都市認定を契機とした夜景観光の推進

問 世界新三大夜景都市認定を機に、夜景観光を主体とした滞在型観光客の増加に向け、積極的な対応を講じていくべきであると考えますが、平成25年度当初予算において、どのような施策を展開していくのか伺いたい。

答 ロープウェイの利用者をスムーズに誘導するための電照看板の淵神社駅舎入口への設置や、老朽化した淵神社待合所の建て替えに向けた実施設計、中腹駐車場と稲佐山展望台を結ぶ歩道の再整備、鍋冠山公園と立山公園の

展望台の再整備等を行う予定としている。さらに、夜景都市間の交流として、本市とともに世界新三大夜景都市に認定されたモナコと協力関係を築くことにより、長崎の夜景を広く世界に向けて情報発信したいと考えている。



職員力と組織機構のあり方

問 重要施策の意思決定のスピードアップ、組織機構のシンプル化による組織全体の活力等の向上への取り組みさらに、職員力を高めるための課題についての見解を伺いたい。

答 長崎市都市経営会議等で重要施策の意思決定を図っているが、その際、最適な政策判断を行うための手順を踏んでいる。しかし、スピード感は重要であるため、政策決定までのスケジュール管理を適正に行うよう指示している。組織機構については、簡素であるとともに、新たな行政課題にス

ピーディーかつ的確に対応し、効率的に事務事業を推進する体制の整備に努めている。職員力については、「自ら考える力を向上させる」「組織目標の設定及び共有化を徹底する」「仕事の実践力を強化する」ことへの取り組みを行い、職員の能力向上を図るとともに、意識を変えていかなければならないと考えている。

公明党

県立図書館の本市存置

問 本市存置に向けたさらに強い意志を県に示してほしいと考えるが、大村市と機能を分散させるという報道を受けての今後の対応を伺いたい。

答 県議会一般質問においては、県教育長からは結論には至っていないとの答弁があつている。県立図書館の機能・役割を最大限発揮するためには県都長崎市にあ



▲現長崎県立長崎図書館

るべきであるという本市の強い意志は今も一貫している。県がどのような結論を出すのか、今後も注視していく。

※2月26日に行われた一般質問であり、県教育委員会より3月7日、新県立図書館は旧大村署跡地に移転し、現在地には郷土資料センターを設置するという分散化の基本方針案が発表された。

グループホーム火災を受けての安全対策

問 介護保険制度の導入から既に12年が経ち、グループホームの利用者も高齢化する中、今回の火災を受け、顕在化した問題に対し、どのように対応するのか。

答 今回の火災においては、建築基準法に違反した事項について、平成22年に是正指導を行ったが、その後の徹底した指導を行っていなかったことなど多くの改善点が挙げられる。今後の対策としては、スプリンクラー設備の設置義務がない施設に対し、市独自の無利子貸付等の制度の創設、施設の指定制・更新の際の体制づくり及び建築基準法の適合状況を確認できる独自の報告制度等の検討を考えている。今後はプロジェクトチームにおいて、火災における問題点をしっかりと分析し、再発防止に取り組んでいく。